



ふかや

市議会だより



● 6月定例会

- 補正予算ほか ②
- 議会が新体制に ④
- 市政のここが聞きたい ⑤
- 議員全員協議会 ⑪
- 学校応援団の取り組み ⑫

No. 35
2014.8.1

豊里公民館
豊里地区納涼祭 (裏表紙参照)

祝 世界遺産!!

富岡製糸場と

深谷の三偉人

『論語の里』整備で議会も後押し

深谷の三偉人 渋沢栄一 尾高惇忠 荻塚直次郎

平成26年第2回定例会は6月22日に開会し、6月24日までの23日間の日程で開かれました。今議会では、条例の一部改正4件、補正予算1件、そのほか5件の計10議案が市長から提出されました。また、議員提出議案4件及び請願4件を審議しました。

補正予算



渋沢栄一翁の生地(中の家)



渋沢栄一記念館



尾高惇忠生家



血洗島

大塚

めぐりませんか? 富岡製糸場にゆかりの偉人のふるさとを

市税条例の一部を改正する条例
国民健康保険税の限度額の引上げに伴い、影響のある世帯を25年度課税分を参考にすると、後期高齢者支援金分8500世帯で、1470万円の増となり、介護納付金分では約80世帯、130万円の増を見込んでいます。

軽自動車税の税率見直しによる深谷市の税収増はどのくらいか。
27年度から税率が引上げになり、軽自動車以外の適応車両分は、1753万円。軽自動車は、27年4月1日以降に新車登録されたものだけが値上げになる。毎年約3000台の新車登録があり665万8000円の増を見込んでいます。

退職報奨金引上げの根拠と県平均との比較は。
消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律に基づき消防団員の処遇改善のために5万円を増額した。県内は、ほぼ同様の対応である。
分団長を経験した者が、階級を下げた場合は。
1年以上その階級を務めた場合、上位の階級の退職報奨金が支給される。

渋沢栄一翁顕彰事業
『論語の里』整備に係る費用のことだが。
渋沢栄一記念館の駐車場を土地開発基金より購入しており基金に対して戻し入れという形で補正を組んだ。その他ボランティアや、臨時職員の経費、論語の里案内板設置工事等を計上した。
駐車場の舗装は考えているのか。
来場者の状況を見ながら検討したい。

健康マイレージ事業
県ふるさと創造資金を活用し、各種検診の受診や、協賛店への利用、催しへの参加、その他ウォーキングなど健康への取り組みにポイントが貯まるということだが、健康への成果とは具体的に何か。
深谷市健康づくり計画に基づいて行う事業で、市民の健康寿命を延ばしていくことが取り組んでいる。

健康マイレージ事業
より発展させていけば、生活習慣病予防対策にもつなげていけるのでは。
この事業により、検診を受ける動機づけになれば、検診率の向上も期待できる。また同様に、外出機会や、意欲的な健康づくりの取り組みにより、広い意味で生活習慣病対策にもなっている。

富岡製糸場の世界遺産決定を受けて、常設看板設置を急げないのか。
道路等の手続きも進んでいないため、当分の間は仮設案内板で対応している。年内に順次準備していきたい。

農業施策推進事業
大雪対応により被災した農業者支援等
3月補正 約76億7494万円
+
今回補正 約68億5045万円
市の一般財源から支出する財源は特別交付税として返還されることだが、見込みは。
市の要望額は現実的に厳しいが、市としては特殊事情を訴え、できる限り多く交付されるよう努力する。

◆6月定例会 議案に対する各議員の賛否◆

議案名	会派名(※)														審議結果												
	深和会				深政クラブ				公明党		彩新		みらい会			同志会		共産									
議員名	加藤温子	小森秀夫	永田勝彦	高田博之	仲田稔	新井清	為谷剛	加藤利江	吉田幸太郎	石川克正	倉上由朗	松本政義	中矢寿子	五間くみ子	三田部恒明	村川徳浩	田嶋信吉	清水均	清水健一	星智	須藤邦男	武井伸一	柴崎重雄	馬場茂	清水修	清水睦	
専決処分の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
専決処分の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
市税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
非常勤消防団員に係る退職報奨金の支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
火災予防条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
渋沢栄一記念館条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
財産の無償貸付けについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成26年度一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた環境整備及び地域における取り組みへの支援を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
中小企業の事業環境の改善を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
災害時多目的船の導入を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
手話言語法制定を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※会派名は、彩新は彩新連合、みらい会は深谷みらい会、同志会は深谷同志会、共産は日本共産党です。
※議長は同数のみ採決に参加します(○は賛成、×は反対、欠は欠席)

※会派の構成が変わりました。

市政のここが聞きたい

議会のホームページから、議会の映像がご覧いただけます。

質問項目一覧

(通告順)

- 星 智
 - ①論語の里について
 - ②中学校について
- 中矢 寿子
 - ①寡婦(夫)控除の、みなし適用について
 - ②学校の安心・安全について
 - ③認知症対策について
 - ④ロコモ対策について
 - ⑤スポーツの現場に積極的な AED 導入をすべきでは
- 清水 修
 - ①身体障害者自動車改造費補助金について
 - ②被災農業者向け経営体育成支援事業について
 - ③中心市街地商業活性化推進事業について
- 五間くみ子
 - ①公共施設のあり方について
- 馬場 茂
 - ①学校教育について
 - ②ドッグランについて
 - ③庁舎建設について
- 為谷 剛
 - ①医療費の改革について
- 加藤 温子
 - ①協働のまちづくりについて
- 村川 徳浩
 - ①雪害の影響について
 - ②富岡市との相互協力について
- 清水 健一
 - ①周年記念事業について
 - ②都市計画税について
- 三田部恒明
 - ①新エネルギー・省エネルギー活用について
 - ②行政改革および財政運営について
 - ③財政「見える化」への挑戦
- 田嶋 均
 - ①花園 IC 拠点地区整備事業
- 永田 勝彦
 - ①信号機の設置について
 - ②深谷市の誇り結実。富岡製糸場と絹産業遺産群

委員会の構成が変わりました

議会運営委員会

委員長	倉上由朗
副委員長	中矢寿子
委員	清水修、吉森秀夫、馬場茂、小田幸太郎、永田勝彦、新井均、田嶋均

総務委員会

委員長	新井清
副委員長	石川克正
委員	清水修、高田博、仲田均、田嶋均

市民産業委員会

委員長	村川浩
副委員長	加藤温子
委員	永田勝彦、馬場茂、中矢寿子

福祉文教委員会

委員長	清水睦
副委員長	吉田幸太郎
委員	三田部恒明、加藤利江、柴崎重雄、清水健一、星智

環境都市委員会

委員長	武井伸一
副委員長	為谷剛
委員	五間くみ子、小森秀夫、須藤邦吉

議長・副議長 就任ありさつ

市民の皆様には、常日頃より市議会の活動に対し深いご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

私も、去る6月の市議会定例会におきまして、議員各位のご推挙により、議長ならびに副議長に就任いたしました。

身に余る光栄であり、

その使命と職責の重さを痛感し、身の引きしまる思いでございます。

さて、地方分権が進む中、地方自治体はより効率的な行財政運営と自立性の高いまちづくりが求められています。このようなかたわらぬ状況の中で、市政運営の一翼を担う市議会の果たすべき役割と責任は、より一層重要となっております。

市民の皆様におかれましては、今後、深谷市議会では、市民の皆様が安全で安心

して暮らせるまちを実現するため、執行機関と公平・公正で透明な議論に努め、市民本位の政策に積極的に取り組んでまいります。

また、議会運営につきましても、市民の皆様のご期待に応えられる議会運営を目指して、鋭意努力してまいります。

市民の皆様におかれましては、今後とも市議会に対する格別のご支援、ご



請願の審査結果

- 請願第25号(採択)
- 二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた環境整備及び地域における取り組みへの支援を求める意見書提出への請願
- 公明党深谷支部 青年局長 鈴木 悟
- 請願第26号(採択)
- 中小企業の事業環境の改善を求める意見書の提出についての請願
- 公明党深谷支部 副支部長 須永長次郎

意見書の提出についての請願

公明党深谷支部 地区連合会長 小山 清

請願第28号(採択)

「手話言語法制定を求める意見書」の提出を求める請願

深谷市聴覚障害福祉協会 会長 須藤 淳

深谷市話サークルねぎの会 会長 柴崎 保雄

○一部事務組合 議会議員の選出

■埼玉県都市競艇組合議会議員に

須藤 邦男

人事案件

永年勤続議員表彰

清水睦議員、高田博之議員、仲田均議員、倉上由朗議員が、全国市議会議長会並びに埼玉県市議会議長会から、15年以上市議会議員として地方自治発展に貢献されたことについて、表彰を受けました。



Q 「中の家」の前の道路を歩行者専用できないか

A 実施は難しい

問 「中の家」の前の道は、狭く感じられバスも入ってきけるといこと、通学路のように時間帯を区切って歩行者専用できないか。

答 世界遺産登録により論語の里に訪れる方が増加するなか、案内板の設置などを行っている。歩行者専用時間を設けて通行を規制することは、権限が公安委員会にあり地域住民に許可証が必要となり負担を強いることになり、実現は難しい課題がある。青洲公園駐車場を利用促進していく。財政状況を勘案しながら利便性・安全性についてさらに検討していく。

問 栄一翁の石碑は深谷市以外にどのくらいあり、寄附などの移設は。

答 栄一翁は日本経済の重鎮であり石碑はその土地の人々が建て所有者もいることから移設を進めるべきではない。

問 資料として縮小したものをパネル展示をしたらどうか。

答 貴重な意見として承りたい。

問 中学校の部活動 新設されたスポーツ部は。



答 過去5年間で新設された部はフグビー部と女子バスケット部が2部で2校にできた。

問 部の新設については顧問の問題はあるか。

答 部活を指導できる顧問がいることは大きな要素である。

問 子どもたちに活躍の場を増やすための対策は。

答 教育委員会は各中学校に部活動の充実に向けた取り組みを進めている。教育活動の有効な場となるよう支援する。

星 智

Q

寡婦（夫）控除のみなし適用について問う！

A

検討していきたい

中矢 寿子

ひとり親家庭の厳しさは非婚でも寡婦でも同様と考え、みなし控除適用により格差をなくすべきではないか。

他市の動向なども注視し、関係部署と連携を図りながら検討したい。

学校の安心・安全について

強風時の安全対策として、ガラス飛散防止対策をすべきではないか。

非構造部材への対策は重要課題の一つと考え、順次飛散防止対策を進め児童生徒の安全性を高めていきたい。

認知症対策とロコモ対策について

認知症サポーター養成講座の成果と、今後の計画について聞きたい。

平成20年度から始めた認知症サポーター養成講座により、平成25年度末で4200名以上がサポーターとなった。今後は若い世代対象の講座の実施についても検討を行いながら、サポーター養成に取り組んでいきたい。

※ロコモ対策について聞きたい。

身体機能低下予防に関する健康講座や運動教室にて、ロコチェックを紹介



※ロコモ…ロコモティブシンドローム（運動器症候群）の略称。骨や関節、筋肉などの運動機能が低下し、寝たきりや介護が必要になる危険の高い状態。

Q

中心市街地活性化推進事業の進捗と商業等の活性化は

A

中心市街地に注目を集めることで経済活動につながる

清水 修

市は、旧中山道通りを中心とする約100ヘクタールの中心市街地における商業等の活性化推進事業を深谷TMOと進めている。事業の進捗と商店街の活性化はどうなっているのか。

深谷TMOは中心市街地の活性化を推進する組織で商工会議所が運営主体となっている。事業の経済効果の把握はしていないが、事業活動が消費者の目を中心市街地に向けていることになり、日常の経済活動につながると考える。

市街地の十数軒の人たちに中心市街地商業活性化推進事業について聞いたが、ほとんどの人たちは事業そのものを知らないという回答が寄せられた。一方、中心市街地は深刻な疲弊状態にある。市は状況をしっかりと認識し、深谷TMOだけでなく幅広い分野の人たちを巻き込んで事業を展開し、事態の打開を。

貴重な意見として今後の取り組みに生かしていきたい。

経営体育成支援事業、市の支援を被災農業者向け経営体育成支援事業



Q

公民館のあり方を検討すべき絶好の機会では

A

公共施設の見直しに合わせ検討していく

五間くみ子

平成24年11月、総合的視点に立ち公共施設の適正配置を推進する「深谷市公共施設適正配置基本方針」が策定された。合併した本市は、類似施設も多数あり、現状の施設をそのまま維持していくことは財政的に困難であり、少子高齢化も考え合わせると、施設を統廃合しスリム化を図っていくことは重要である。そうした視点に立った時、地域の拠点12公民館は、社会教育法に則った施設であり、現行では利用に制約がある。市民ニーズを把握し、それに応える施設としていく考えは。

他市にはない極めて貴重な財産であり、地域コミュニティの拠点施設として多機能化を図るなど、資産の有効活用を検討してまいりたい。

現在は公民館と生涯学習センターと2つの名称を持っているが、この意味するところは。

地域コミュニティの場としての公民館と自ら学ぶ場としての生涯学習センター、多機能を合わせた施設として位置付けている。

現在でもそつした多機能施設であ



ることから、今後の公共施設のあり方を考える際に、複合的施設として展開していくことは可能か。

地区センター機能も併せ持ち、自治会との関係も深い施設となっている。このことを踏まえ、今後の検討課題としていきたい。

施行規則を見直し、より市民に活用してもらおう施設とすべきでは。

登録団体も含め公民館運営を検討していきたい。

Q

庁舎の耐震化対策はどうなっているのか

A

「新庁舎を建設する」ことを決定した

馬場 茂

庁舎建設に関し「深谷市公共施設在り方検討市民会議」から三点の提言がなされたが、それに対し市の考えは。

一点目として「本庁舎の耐震化対策については耐震補強ではなく、新庁舎を建設する。なお、その際には耐震性の低い外部庁舎についても集約する。」二点目として「新庁舎の建設場所については、現庁舎南側の市道及び駐車場を含む現庁舎敷地とする。なお、住民サービスの低下を招くことがないよう、現庁舎を使用しながら新庁舎を建設する。」三点目として「建設の際は、合併特例債の活用を努める。」今後の予定としては、庁舎建設に関する基本方針の素案を作成し、議員、その後市民に説明し、意見を聞きながら今年度中に方針を定め、合併特例債の活用期限である、平成32年度までの完成を目指す準備を進めていく。

市内全小中学校において、各学期に一回程度実施する方針を定めた。また、家庭や地域の連携を図る観点から授業公開、保護者や地域の方と一緒に米作りを行う体験活動、地域の講師を招いての道徳の授業など様々な取り組みを行っている。教育委員会としては、社会全体で子どもたちを育ていくことを基本とし、これまで以上に豊かな教育環境を整え、子どもたちの成長を支援していく。



土曜授業の現状はどうなのか

今年度から正規の土曜授業が実施しやすいように規則が改正されたが、市の方針はどうなのか。

「議会あれこれ」一般質問ってなあに？・・・議案質疑とは別に議員が市の行政全般にわたり執行部側に対し自由に質問できるものです。6月議会では12人の議員が質問をしました。

Q

医療費の改革は

A

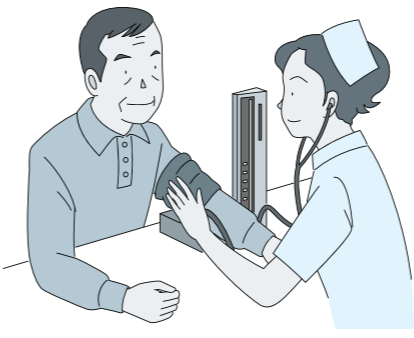
本市においても、今後効果的な保健事業を研究していきたい

ためがや 剛

問 地域で進める生活習慣病の対策は？

答 深谷市国民健康保険では、被保険者に対する生活習慣病の予防対策として、「特定健康診査」及び「特定保健指導」を行っている。高血圧、脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病は、自覚症状がないまま進行するため、特定健康診査は、個人が生活習慣を振り返る機会として位置付け、被保険者に対し健診案内と受診勧奨を行っている。また、特定保健指導については、生活習慣病の患者や予備軍を減少させるために、食生活や生活習慣などの見直しを指導していくものである。生活習慣病は予防可能な疾患であるため、これらを未然に防ぐことで、年々増加している国保の医療費の削減につながる保健事業として行っているものである。

療レセプトデータや健診データを分析し、そのデータに基づき、保険者ごとの特性や課題に即した効果の高い保健事業を企画立案し、実施していくというものである。これらの取り組みには、患者個人の情報等の取り扱いなど、地域医師会等の協力が不可欠であることから、具体的な事業を行う際には、医師会等との協議を十分に行っていくたい。



問 地域が一体となって取り組めるよう医師会と連携し、役割分担や患者の情報共有の検討を実施していくのか？

答 いくつかの先進自治体が行っている、医療保険者による、データ分析に基づく保健事業のデータヘルスは、医

Q

深谷市の協働推進とは

A

市民協働基本指針に沿い進めていく

かとう 温子

問 市民協働指針の策定に市民、団体、事業者は関わったのか。

答 行政内部で策定した。

問 真の協働と思えないが、補助金、委託料を受けている団体、無報酬でのボランティア団体に対する見直しの考えと公表について。

答 様々な経緯の上での補助金、委託料、ボランティア等がある。一律一線を引くのは困難。補助金の交付状態等公開の原則を尊重し、どのように公開していくのか考えていく。

問 市民、行政、議会の関わり方は。

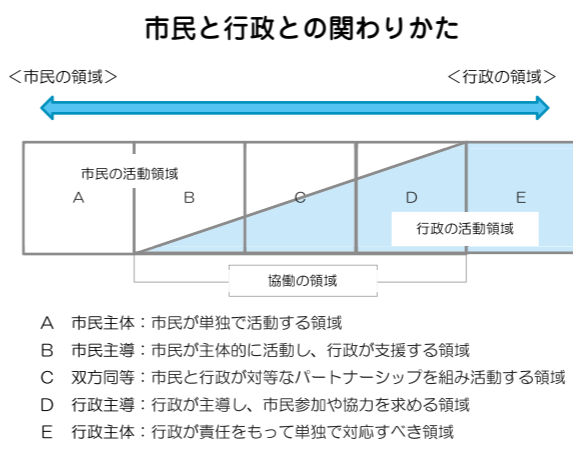
答 市民と行政は対等の立場で、議会

問 市内空き家が大規模栽培報道と空き家対策への考えは。

答 市、自治会、関係機関も含め、見守り、情報提供等を検討。今後、空き家の実態調査の上、データを地図に載せ、犯罪温床には気をつけていく。

問 空き家バンク制度及び条例策定は。空き家バンク制度を含め活用を検討。条例は国県の動向も含め検討。

問 空き家撤去負担、固定資産税の財



市民と行政との関わりかた

- A 市民主体：市民が単独で活動する領域
B 市民主導：市民が主体的に活動し、行政が支援する領域
C 双方同等：市民と行政が対等なパートナーシップを組み活動する領域
D 行政主導：行政が主導し、市民参加や協力を求める領域
E 行政主体：行政が責任をもって単独で対応すべき領域

Q

2月の大雪の被害による深谷市の財政負担は

A

想定外の災害で、市の財政に大きな影響がある

むらかわ 徳浩

問 深谷市ほどの程度の財政負担をすることになると予想しているのか。

答 大雪による農業支援に対する市負担分は、6月補正を含め約35億円を見込んでいます。

問 農業用施設の撤去費用については市の負担の8割を、再建費用については市の負担分の7割を特別交付税で措置するとしているが、25年度の特別交付税の実績を考えると、実質的には10億円から30億円の負担があると考え

てよいか。

答 ほぼその範囲と予想できるが、深谷市の特殊事情を訴え、なるべく負担が少なくなるように努力する。

問 予期せぬ巨額の財政負担があった中で、なぜこのタイミングで市役所本庁舎建設を発表するのか。

答 本庁舎の耐震化対策は必要不可欠であり、24年度の公共施設あり方検討委員会や25年度の市民会議でも、建て替えをすべきだとの提言をいただいている。建設には最低でも5、6年かかるので、総合的に判断した。

問 市民会議の結論の後に大雪があり、

さらに東京オリンピックに伴う建設費の高騰が叫ばれている状況では、再検討するべきではないか。

答 耐震化は行政の責務であり、合併特例債を利用して建設するにはこのタイミングしかない。

問 原郷上野台線アンダーパスの優先順位は低いのか。

答 将来的な財政見通しを立て、事業の必要性や優先順位を精査し、一層の選択と集中をもって財政運営にあたる。



Q

周年記念事業を、どのように行うのか

A

平成27年度に「深谷市誕生10周年記念事業」を行う

しみず 健一

問 昭和30年に市制施行され平成27年

が市制施行60周年であり、平成18年に合併なので平成28年が新市誕生10周年となるが、どちらの周年記念事業を予定しているのか。

答 深谷市誕生10周年記念事業の実施を予定している。

問 事業概要、主要事業、特色のある事業についての予定を聞きたい。

答 具体的な内容は決まっていないが、市の未来に向けて、さらなる一体感の醸成につながる事業を企画していく。また、市歌も平成27年度の制定に向け準備を進めている。

都市計画税の見直しは

問 都市計画税は都市計画事業または、土地区画整理事業に要する費用に充てるために創設された目的税であり、課税の有無は市に委ねられている税金だが、市民に対して、どのように使われているかなどの周知を行っているのか。

答 現在は、成果説明書で説明しているが、今後は広報やホームページ等を通じた周知方法を検討していく。



Q 市有施設屋根貸し太陽光発電事業の進捗について

A 2者と2校において20年間の協定締結に至る

三田部恒明

問 市有施設の屋根等を事業者に貸し出し太陽光発電事業を実施する事業について、候補者の決定が昨年11月。以後、協定締結取りまとめ状況は。

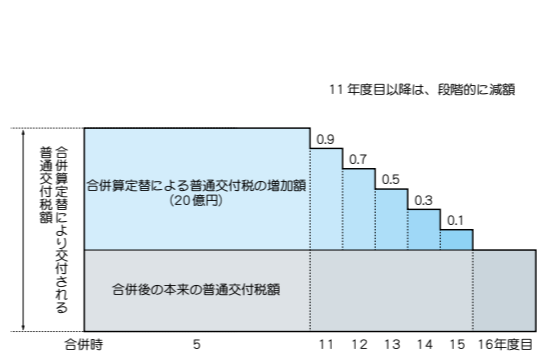
答 本年4月、2者と小中学校2校において、20年間の協定締結に至った。20年間で使用料約3百万円、固定資産税約2百万円の収入見込み。夏休み期間で設置工事を実施する。

行政改革、中長期財政計画について

問 行政改革メニュー・目標値を明確にし、見直し進捗管理体制の再構築を。

答 総合振興計画・後期基本計画の中に位置づけ、行政評価で指標と目標値を設定し進捗管理を行っている。

問 合併算定替が期限切れの後、5年間で増額分は段階的に縮小される。総合計画、財政見直し、行革はしっかりと連動し、市民と共有すべきであり、中長期財政基本計画策定と開示を。



普通交付税の算定の特例（合併算定替）

地方交付税への依存度が高い本市への影響は大きく、歳出適正化・歳入確保策へ一層努力していく。

固定資産台帳整備を求める

問 総務省公会計研究会の報告書では、固定資産台帳整備と複式簿記導入を求めている。公共施設マネジメントへの活用を念頭に台帳整備に取り組みべき。

答 必要性は認識しているが、現状、各部署にて資産管理し一元化されていないことから、整備に取り組んでいく。

Q 経過説明が全くない花園IC拠点整備事業の進捗状況は

A 順調に進んでいる

田嶋均

問 深谷市の地域特性や、メインテーマである観光と農業振興が全く考慮されていない「りそな財団」の報告書の委託料と分析に対する市の評価は。

答 委託料は52万5千円であり、内容については大筋評価している。

問 報告書では売り場面積、年間売上げや利益、税収予測、来場者や従業員まで具体的な数字が挙げられているが、店舗数や駐車台数など重要な部分が明記されていない。その理由は。

答 店舗数は、当初は120程度、最終的に180程度を目標としている。

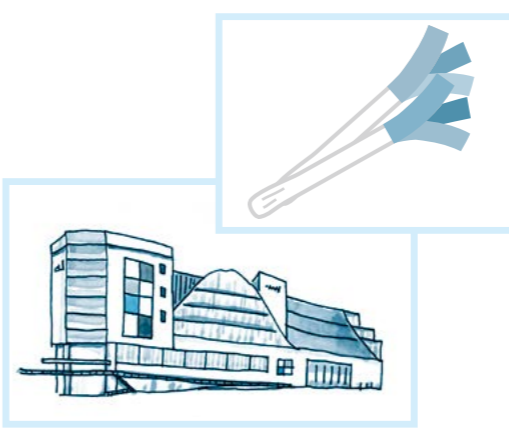
問 公共ゾーンの施設として、農産物直売店（年間売上げ2億2千万円）と農家レストラン（同6千8百万円）とあるが、これは市の発想なのか。今後、公共ゾーン5ヘクタール、駅前広場3ヘクタールをどう活用していくのか。

答 現在検討中である。

問 除外・転用には地権者の同意形成が必要だと思いが、現状は。

答 6月5日に地権者会が発足した。

問 拠点整備に36億円の税金投入の試算が示されたが、地域活性化の事業で



議員全員協議会「主な報告事項」

市民協働の指針まとまる

1、市民協働とは 住民等と行政が、相互の立場や特性を認識・尊重しながら、共通の目的を達成するために協力して活動すること。

2、市民協働のまちづくりとは

市民・市民団体・事業者・行政が総力を結集し、「住みよい、魅力的なまち」の検討がなされていたが、

総合健診センターとメテオセンターの今後

施設の老朽化と耐震性の問題から、建て替え等の検討がなされていたが、



市総合健診センター

この程今後の方針が示され、2つの施設の機能を再編し、整備していくことが決まった。これにより、効率性が高まり、相乗効果を図ることが期待される。

Q 秩父鉄道明戸駅入口交差点へ信号機早期設置

永田勝彦

問 この交差点は旧140号線の幅員が幅広く、信号機がないため、高齢者、通勤者、加え通学児童らが左右の車両の速度、距離等見定めて猛スピードでダッシュし渡る。しかし車両等のスピードを読み誤り道半ばで立ち往生、スピードが出ている。それは危険である。古いことわざに転ばぬ先の杖とある。大切な尊い生命、事故が発生する以前に信号機（押ボタン）の早期設置をいねがう。

高まり、渋沢栄一翁と論語の里エリアの関連施設においても、来場者が増加してきている。そのため、現在は仮設案内板を設置し、対応している。今後は、議員お話のとおり、来場者の利便性を考慮しながら、多くの方に足を運んでもらえるよう、効果的な場所への案内板設置を検討していきたいと考えている。

問 既に現地をつぶさに捉えている。信号機設置要望については随所にある。引き続き、関係機関へ強く要望していく。

問 「舞台は富岡、主役は深谷の三偉人」日本近代資本主義の父渋沢栄一翁主家「中の家」、諸々の遺産を市内外に知らしめる事は我市の責務、恒久的標を随所に設置されたい。花園拠点整備の進捗をおもんばければ、来訪者の立寄りにも役立つ。

答 現在、富岡製糸場と絹産業遺産群が世界遺産登録されることへの期待が



明戸駅入口交差点

●主な行事（平成26年4月～6月）

Table with columns for Date (月日・曜日) and Event Content (行事内容). It lists various events from April to June, including school openings, administrative inspections, and public meetings.



（か）かや市議会だよりは、点字版とテープ・CD版も発行しています。送付を希望される方は市社会福祉協議会（TEL 573-16563）へご連絡ください。

（一）般質問記事の掲載は、通告順です。



9月定例会の日程のお知らせ
9月1日 ▶ 29日

平成26年9月定例会は次の日程で午前9時から開催する予定です。

9月 1日(月)	開会・議案説明 決算特別委員会
2日(火)	議案説明 決算特別委員会
5日(金)	議案質疑
8日(月)	〃
9日(火)	福祉文教委員会
10日(水)	環境都市委員会
11日(木)	総務委員会
12日(金)	市民産業委員会
16日(火)	決算特別委員会
17日(水)	〃
22日(月)	一般質問
24日(水)	〃
25日(木)	〃
29日(月)	採決・閉会

※日程は変更になる場合があります。
詳しい内容は議会事務局（市役所3階）までお問い合わせください。
・TEL 048(574)6662
・FAX 048(574)6673
・E-mail gikai@city.fukaya.saitama.jp

議会インターネット配信

議会中の生中継・録画配信

<http://www.fukaya-city.stream.jfit.co.jp>

編集委員会

委員 長	五間くみ子
副委員 長	村川 徳浩
委員	清水 睦
委員	中矢 寿子
委員	三田部恒明
委員	武井 伸一
委員	加藤 温子
委員	石川 克正
委員	倉上 由朗
委員	新井 清

学校応援団の取り組み

～伝統文化の継承～

「学校応援団」とは、保護者や地域住民がボランティアとして学習活動や環境整備など、協力・支援を行う活動組織です。



『新井橋獅子太鼓保存会』の取り組み

明戸小学校では、クラブ活動の時間に、『新井橋獅子太鼓保存会』の方に、太鼓を指導していただいています。期間は、一期と二期の運動会まで、初めて太鼓をたたく児童も、丁寧な指導により、運動会までには驚くほど演奏が上達します。この太鼓をたたいた経験が大人になっても残り、地域の伝統文化の継承に役立つと考えています。また、保存会の方からは、「子どもたちは、地域でのあいさつがより一層できるようになった。」と伺っています。

【表紙の写真】



豊里公民館では毎年8月に納涼祭が開催され、地域のみなさんによる民踊、キッズダンス、よさこいソーランが披露されています。表紙の写真は、豊里鳴子会「矢紅羅」によるよさこいソーランを、また右の写真は、豊里レク「菜の花会」による民踊です。今年8月3日に開催されます。

編集後記

6月定例会での補正予算の大半は雪害対策費です。大雪からの再建は道半ばで、つめ跡はまだ残っています。降雪量は観測史上第一位。古文書からは260年ぶりとなりました。

6月21日世界文化遺産登録が決定し、富岡製糸場に深く関わる深谷の三偉人、自慢と名所が増えました。心から拍手と祝福を送りたいです。七夕様に「早期深谷農業の再興・観光深谷の発展・さらに災害なく」と願いました。

加藤 温子